別紙２

目　　次

Ⅰ．総括研究年度終了報告
研究総括 ---------- 1
太組　一朗

II. 分担研究年度終了報告

１．難治てんかんを対象とした大麻由来医薬品（抗てんかん発作薬）を処方する特定臨床研究
太組　一朗　―準備と着手－
---------- 4

２．脳腫瘍に関する医療用カンナビノイドの文献調査 ---------- 7
太組　一朗・正高　佑志・岡　千紘

３．大麻から製造された製品（医薬品を含む。）の品質規格について
－欧州薬局方及びハーブ大麻の規格化－ ---------- 16
赤星　栄志

４．難治性脈管奇形に対するカンナビノイドの慢性疼痛関与について ---------- 39
秋田　定伯

５．麻薬に分類されるカンナビノイド製品を用いた臨床研究ガイダンスの作成 -------- 44
太田　有紀

６．カンナビノイドの精神・行動の障害に対する効果 ---------- 46
岸　泰宏

７．リハビリテーション医学とカンナビノイド　―文献調査― ---------- 56
菅　俊光・長田 優香

８．　国産試薬開発を目的とした調査 ---------- 57
野崎　千尋

９．　食品分類CBD製品の品質・安全性確保と治験・創薬への橋渡しに関する研究 ------- 59
饒波　正博・柴田　耕佑

１０．１）日本国内のカンナビノイド製品のヘルスケアを目的とした活用状況 ---------- 62

２）新規Δ9-THC閾値への国内カンナビノイド製品の適合性について ---------- 77
正高　佑志

１１．先進６カ国における未承認大麻製剤の処方制度 ---------- 84
三木　直子・正高　佑志・赤星　栄志

１２．Cannabidiolの医療的使用の実態～依存症に対する治療効果 ---------- 122
松本　俊彦

１３．神経疾患に対するカンナビノイドを用いた臨床研究の文献調査 ---------- 130
山野　嘉久・旭 雄士

III. 研究成果の刊行に関する一覧表 ---------- 135

Ⅳ. 麻薬に分類されるカンナビノイド製品を用いた臨床研究におけるガイダンス ---------- 137

Ⅴ．特筆業績 ---------- 141